2016(H28)年1月6日　＜Vol. 2016－No. 59＞

都志見新聞

(医)医誠会都志見病院
http://tsushimi.jp
発行部数　500部
発行月　1,4,7,10月
発行人　都志見病院
広報部

謹賀新年

明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年を一字で表すと「安」でした。政治も多くの課題を抱えた年でした。異常気象のためか、１年を通じて自然災害も多くありました。そのような中、萩市は昨年のＮＨＫ大河ドラマ「花燃ゆ」や、７月にはユネスコ世界遺産委員会から「明治産業革命の遺産」として萩エリアから５つの遺産が登録され、街が活気づきました。

都志見病院は４月から「地域がん診療病院」の指定を国から受け、今まで以上に積極的に「がん診療」に取り組んでおります。この勢いで2016年に向け羽ばたいていきたいと思います。

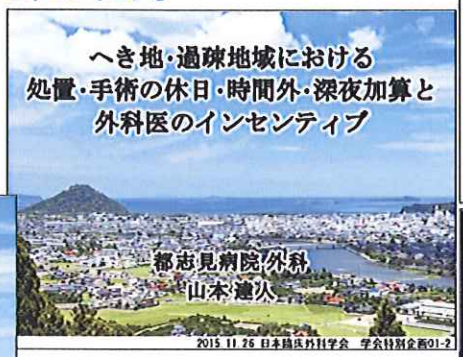
2016年の干支は「丙申」です。60年ぶりに来た「丙申」の年は「形が明らかになって、実が固まる」時期を示しています。今まで日の目を見なかった事が形になって現れる年、何かを始めるというよりも、今までの頑張りが形になる年ということです。皆さんもそれぞれ、今まで努力されている事があると思います。そのことを「形」にして「実」を固めることができるよう、今年１年奮起してみましょう。

萩市の医療は、他地域に比べ医師・看護職・介護職の人員が本当に少ない地域です。すぐに人は増えませんが、皆さんに提供できる医療・看護を一生懸命させていただきます。今後も何とぞ宜しくお願い申しあげます。本年も都志見病院グループと萩・阿武地区の皆さんのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

文責　看護部長　　小西 恵

学会発表に行ってきました

第77回 日本臨床外科学会 in 福岡



外科の山本、得能、亀井の３名が発表しました。
山本先生はシンポジウムと特別講演の分野で発表しました。

第48回日本薬剤師会学術大会 in 鹿児島

薬剤師の玉一が地域の薬局薬剤師の方を共同演者に発表しました。

医薬品安全性情報に対応する活動状況報告書の作成
～情報共有に向けた薬剤師会の連携活動に対する取り組み～

玉一寛之[1,11]、柏木一宏[2,11]、寺戸功[3,11]、築谷秀雄[4,11]、久保田龍裕[5,11]、東掛孝治[6,11]、梅田功二[7,11]、鈴木基泰[8,11]、笹村一雄[9,11]、横尾吏[10,11]

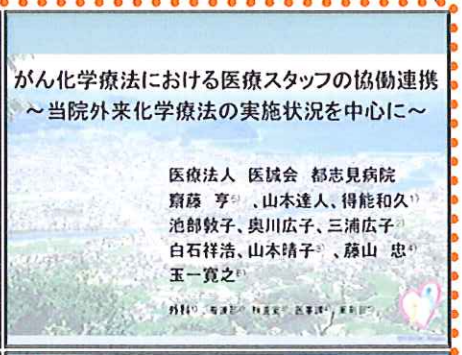
1)医療法人医誠会都志見病院、2)柏木薬局、3)椿薬局、4)さくらぎ薬局、5)くぼた薬局、6)だいだい薬局、7)青海薬局、8)若松薬局吉田町店、9)ささむら薬局、10)はしもとばし薬局、11)(一社)萩薬剤師会

第28回 日本外科感染症学会 in 名古屋

外科の山本が発表しました。

第69回 長北医学会 in 萩

今年度は過去最多の３３題の演題数で、当院からは外科の山本、薬剤師の齋藤、看護師の宮本・田村、MSWの松田の５名が発表しました。



ナースのひとこま

ケーススタディ発表会

ケーススタディー発表会を11月18日17：30～会議室で行いました。
担当患者様の看護を通して、悩み・考え・学んだ一年間をまとめました。
一歩成長した発表者の姿に感激です。

外来：藏増亜貴子
「終末期にある自閉症の患者さんと家族への関わりを通して学んだこと」
3階病棟：山縣千恵
「誤嚥性肺炎で入退院を繰り返す患者家族と、吸引が出来るように一緒に取り組んで」
東3階病棟：秋守実穂
「高度難聴患者さんとの関わりでコミュニケーションの重要性と取り方を学んだ」
東3階病棟：上田陽子
「慢性心不全で入退院を繰り返す高齢の患者さんに関わって、病気の事や減塩食の大切さを伝える難しさを学んだ」

固定チーム発表会

「災害時の”自助”を支援する
～透析中にDVDを用いた指導～」
10月３日（土）神戸ポートピアホテルで開催された、
平成27年固定チームナーシング全国研究集会で発表しました。

3病院合同緩和ケア研修会の報告

平成27年10月24日(土)、25日(日) 都志見病院にて、県央・県北３病院合同緩和ケア研修会が開催され、山口赤十字病院や長門総合病院、他施設より42名の参加がありました。

グループ演習の発表

講義の様子

ワークショップ
ロールプレイング

MRI新規設置のお知らせ

９月中旬～11月中旬にかけての工事によりMRIが更新されました。工事期間中は、関係医療機関及び患者様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

更新の成果と致しまして、非造影の血管系(脳･下肢等)の描出をはじめ、従来機に比べ鮮明な画像が提供できるようになりました。また、撮影部位・撮影種にもよりますが、MRI検査時の不快な音がほぼしない撮像（サイレントスキャン）が可能になり、検査時の患者様の負担が軽減されたのではと考えております。

医療安全研修

11月26日に県警の警察官による一般的なサスマタの使い方、護身術についての講習を行い91名のスタッフが参加しました。腕を掴まれた時や首を絞められた時等、どう対応するのか実際に参加者同士で体験しました。現状として社会的問題に取り上げられるほど、患者支援の範囲を超えた暴力が増加しています。安全で質の高い医療を提供するためには、職員スタッフが安全な環境で働くための院内整備が重要な取り組み課題の一つです。
できればそんな場面に遭遇したくはありませんが、院内暴力のみならず、講習で学んだ護身術がいざという時に役立てばと思います。

院内感染対策研修会

10月20日（火）開催
『インフルエンザウイルス･ノロウイルスを中心に』
講師：第一三共株式会社
　　メディカルリスクマネージャー　服部哲茂先生
各部署より85名の参加者がありました。

停電点検

平成27年度の電気事業法に基づく停電点検を行いました。
これは、病院の受電設備の保安・保全を目的とした法定点検です。約１時間の館内全停電でしたが、皆様のご理解ご協力により無事終えることが出来ました。ありがとうございました。

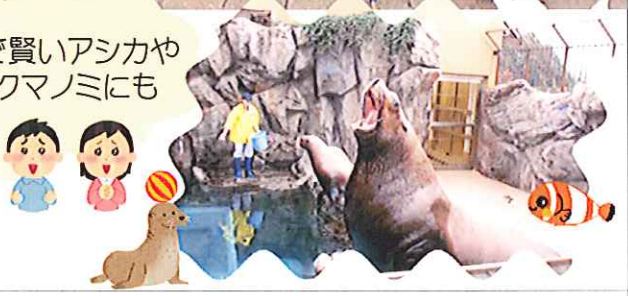
第7回 出前講座
“がん”について知っておこうin明木

10月31日、旭マルチメディアセンターにて、第７回目の出前講座を開催しました。当日は、43名の参加をいただきありがとうございました。当院は、昨年県指定から国指定の地域がん診療病院となりました。地域連携室では、がん相談の窓口として、がんに関する不安・悩みについて、また安心して療養できるように支援をさせていただく相談窓口を設けています。月２回患者サロンを開催していますので、関心のある方はご参加ください。今年も地域の方々に、貢献できるよう努めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いします。

文責　網屋　祐子

職員旅行

今年の職員旅行は広島にあります【庭園の宿 石亭】にて素敵な庭を楽しんでからの昼食。その後、宮島に行って参りました。
世界遺産、厳島神社の荘厳さには圧倒されました！



宮島水族館で賢いアシカや可愛いカクレクマノミにも会えました。

永年勤続者表彰

昨年末に開催された都志見病院大忘年会にて、永年勤続表彰がありました。
この度は勤続年数30年３名、20年４名、10年４名の方々が授与されました。
これからも、病院のため地域のために活躍されますことを祈念いたします。

患者サービス向上委員会主催 糖尿病教室のご報告

糖尿病講演会が11月24日（火）14：00～東館２階待合室で行われました。
参加者は患者様・職員合わせて26名。
内科正木洋治先生より「糖尿病と骨粗鬆症」の講義があり、その後、サービス向上委員の上領さんによる「座ってできる足･手のストレッチ」で体を動かしました。

クラブ活動の報告

【都志見ランナーズ】

都志見ランナーズのメンバーが第16回萩城下町マラソンに出場しました！
無事、走りぬく事ができました。
温かいご声援、ありがとうございました

山口大学医学部付属病院の方々と
合同での楽しい打ち上げ

【都志見ダンスクラブ】

忘年会にて披露。練習の甲斐あってレパートリーも増えました♪
緊張しましたが、去年よりも上手に踊れたかな？

くすのき保育園

新年、明けましておめでとうございます。
今年も子ども達が「おもしろい！不思議だな！すごいな！やってみたい！」と好奇心や意欲を発揮できるよう、職員一同力を合わせていきたいと思います。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

12月イベント クリスマス会

12月25日に保育園でクリスマス会を行いました。

楽器遊びや劇など、園児たちも楽しそうでした。保護者の方も参加してのダンスや職員によるお楽しみ劇もあり、みんなが参加する楽しいクリスマス会となりました。
最後にサンタさんから園児が一人一人プレゼントをもらって、喜んでました。

みんなであ・そ・ぼ「トナカイのクリスマス」

劇「おおきなかぶ」

お問合せ
担当総務課　0838－22－2811(代表)